



日時 平成24年11月30日 (金) 9:30～
場所 京都大学宇治キャンパス、木質ホール
JR黄檗駅、京阪黄檗駅下車 徒歩6～10分
ご来聴歓迎・入場無料・事前登録不要

プログラム

- 9:30 - 9:40 : 開会挨拶 (生存圏研究所長 津田 敏隆)
- 9:40 - 10:10 : 「福島県の農林水産物に対する放射性物質の影響調査と安全を確保する取組について」
福島県環境保全農業課 佐藤 清丸、二瓶 直登
- 10:10 - 10:40 : 「イネによる放射性セシウム吸収に関する研究」
福島県農業総合センター 藤村 恵人
- 10:40 - 11:10 : 「ICRP2007年新勧告の「現存被曝状況」における生活圏改善の方策と課題」
京都女子大学 水野義之
- 11:10 - 11:30 : 総合討論I
- 11:30 - 13:00 : 昼食
- 13:00 - 13:30 : 「福島県内の農地における放射性セシウムの分布と農作物の放射性セシウム低減対策」
福島県農業総合センター 齋藤 隆
- 13:30 - 13:50 : 「蛍光X線を用いたダイズのセシウム蓄積部位の検討」
京都大学 杉山 暁史 (生存圏研究所)
大阪府立産業技術総合研究所 陰地威史、喜多幸司
京都大学 伊藤 嘉昭 (化学研究所)・
- 13:50 - 14:20 : 「セシウムを吸収しない安心・安全なイネの作出を目指したセシウム輸送体の探索」
島根大学 秋廣 高志
- 14:20 - 14:50 : 「土壌・作物中ストロンチウム90の測定」
京都大学 福谷 哲 (原子炉実験所)
- 14:50 - 15:05 : 休憩(15分)
- 15:05 - 15:35 : 「KURAMAの開発と展開の現状」 京都大学 谷垣 実 (原子炉実験所)
- 15:35 - 16:05 : 「徒歩やオートバイによる高精細マッピングのためのKURAMAの最適化」
京都大学 佐藤 信浩 (原子炉実験所)
- 16:05 - 16:25 : 「農業総合センターとの連携研究について (除染及び農業分野への応用利用)」
京都大学 上田 義勝 (生存圏研究所)
徳田 陽明 (化学研究所)
- 16:25 - 16:45 : 総合討論II
- 16:45 - 17:00 : 閉会挨拶



主催 京都大学生存圏研究所
共催 国立大学法人京都大学・
一般社団法人国立大学協会

連絡先

上田 義勝

メール: yueda@rish.kyoto-u.ac.jp

Tel: 0774-38-4800